

しもつけクイズ

【正解は③】

約250種類。たばこの煙には、約4000種類の物質が含まれていますが、そのうち約250種類が有害物質です。

男女共同参画社会

下野市男女共同参画プラン 市民意識調査結果をお知らせします

ワーク・ライフ・バランス重視

下野市では『下野市男女共同参画プラン』(計画期間：平成20～27年度)に基づいて、男女の自立と共同参画社会の実現に向けた施策を推進しています。

このコーナーでは、前月号に引き続き、計画策定時(平成19年)と今回実施した意識調査の結果を比較してお知らせします。

今回は、「基本目標Ⅱ 男女がともに個性や能力を發揮できる社会環境づくり」における調査結果の一部となります。

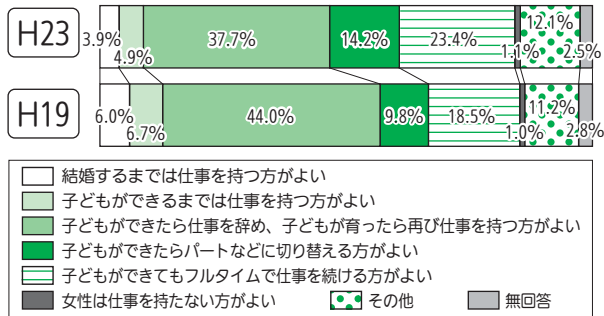
調査の概要

- 調査対象 18歳以上の下野市民 2,000人
- 調査方法 (男性1,000人 女性1,000人)
- 調査時期 平成23年9月
- 回収率 35.5%

『女性が仕事を持つことについての考え方』

「子どもができてフルタイムで仕事を続ける方がよい」……23.4%

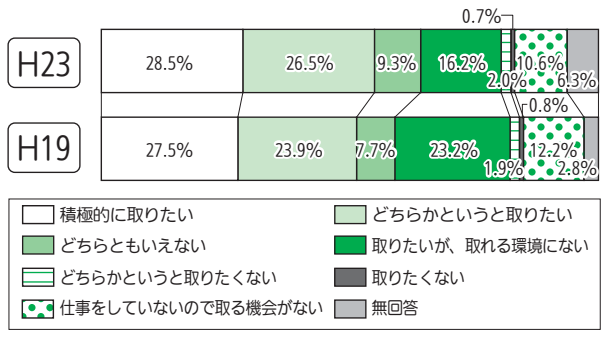
平成19年の調査結果と比較すると、今回調査では「子どもができて仕事を継続する」という考えをもつ割合が高くなっており、継続就業を望む方が増えていると考えられます。



『育児・介護休業の取得意向』

「取りたい」「積極的に取りたい」…55%

育児・介護休業の取得意向は、全体で半数を超え高くなっています。「取りたいが取れる環境にない」と感じている割合は、平成19年調査より減少しています。



調査結果より

「女性が仕事を持つこと」に対しては、出産・育児により就業を一時中断するのではなく、継続しての就業を望む方が増えてきている傾向がみられます。これは、不況による社会経済の変化や、男女の社会における活動や個人の生き方の多様化、また、「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識の解消が影響していると考えられます。

「育児休業・介護休業」の取得については、平成21年の育児・介護休業法の改正により、周知啓発活動が行われ、関心や取得意向が高まっているものと考えられます。「取りたいが取れる環境にない」と感じる割合は減少しており、取りやすい環境になってきている傾向がみられます。

※7月号で、基本目標Ⅲの調査結果をお知らせする予定です。また、調査結果の詳細をホームページに掲載していますのでぜひご覧ください。

問い合わせ先
総合政策課 ☎(40)5550
<http://www.shimotsuke.lg.jp>

まずは相談

葬儀に関する契約は慎重に…
周囲に相談しましょう

突然やってくる身内の不幸。葬儀準備をするうえで冷静に対応と思っても…。葬儀サービスに関する様々なトラブルが寄せられている現状です。このようなことが起きないように◇病院指定業者に自宅までの搬送を依頼しても葬儀まで契約する必要はありません。不要であれば、毅然とした対応で断りましょう。◇必ず見積りをもらい、葬儀業者との打ち合わせには自分たちの希望をきちんと伝えましょう。

下野市消費生活センター
専用ダイヤル ☎(44)4883
国分寺庁舎2階 生活安全課内

相談日時 月～金曜日
(土日祝日・年末年始を除く)
午前9時～午後5時
(正午～午後1時を除く)

栃木県消費生活センター
電話相談は土曜日のみ
☎028-625-2227

広報しもつけ 24・5月号